



平成28年度 道川分教室で目指す教育

秋田県立ゆり支援学校道川分教室

1 教育目標（全校）

児童生徒一人一人の生命及び人権を尊び、障害の特性や状態、発達段階に応じた適切な教育を行い、その可能性を最大限に追求して自立と社会参加を目指すとともに、明るく豊かな心をもった人間の育成に努める。

2 経営の基本方針（全校）

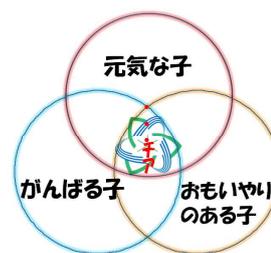
☆自立と社会参加を目指し、地域で豊かに生きる力の育成

- ・キャリア教育全体計画を根底に据えた小中高の一貫教育の実践
- ・個々の障害特性及び実態、教育的ニーズを踏まえた教育計画の立案・実践

☆同僚性の下で教職員が協同による創造を目指す

- ・切磋琢磨し特別支援教育の専門性を互いに高め合う教師集団
- ・授業のねらいを明確にし、評価を積み重ねる授業実践

【目指す子ども像】



3 重点事項（道川分教室） ～ いのちかがやく道川 ～

- 研究主題「人との関わりを広げる授業づくり～自分の気持ちを表し、伝える姿を目指して～」を具現化する授業実践（授業づくり）
- 児童生徒一人一人に応じた創意ある教育活動の実践
- 「個別の支援計画」等に基づく、病院関係者や保護者と連携したきめ細かく丁寧な指導
- 職員一人一人の指導力と専門性の向上
 - ・外部人材を活用した授業研究会及び研修会、学習会等の実施（情報発信）
- 病弱教育に関する情報収集並びに小・中学校等の教育的ニーズに応じた支援提供によるセンター的機能の推進

道川分教室で大切にしていること

①安全・安心

- ・「児童生徒の命を守る」「児童生徒の人権を尊重する」
- ・体調管理と感染症予防の徹底
- ・教材・教具等の適切な管理

②チームワーク

- ・職員間（分教室&本校） ～ 同僚性や協働性を大事に ～
- ・病院(病棟)関係者
- ・保護者

③楽しいと思える学校づくり

- ・教師自身が楽しいと思える（感じる）授業実践
- ・『+1（プラスワン）』の創意・工夫
- ・「ほうれん草（報・連・相）」の徹底

④情報管理

- ・個人情報適切な管理
- ・守秘義務の遵守

※「scrap and build」も踏まえて…
※気軽に話ができる雰囲気づくり

4 学部目標

(1) 小・中学部

○健康と安全に留意した教育活動を展開し、自分を表現しようとする児童生徒を育てる。

(2) 高等部

○健康や安全に留意した教育活動を展開し、豊かな心で「自分らしさ」を発揮する生徒を育てる。

5 学部の重点

(1) 小・中学部

- ①児童生徒の理解に努め、一人一人に応じた適切な指導とその評価を行う。
- ②生活経験の拡大を目指し、工夫を凝らした授業を実践する。
- ③家庭や病院との関係を深めながら、積極的な情報発信に努める。

(2) 高等部

- ①一人一人の実態を的確に捉え、多様な学習場面を設定して適切な指導とその評価を行う。
- ②様々な行事や交流活動を通して、対人関係や経験の拡大を図る。
- ③家庭や病院との関係を深めながら、卒業後の豊かな生活につながる指導を展開する。

6 教育課程等

(1) 児童生徒

小学部； 1名（1年1名）
 中学部； 2名（2年1名、3年1名）
 高等部； 9名（1年3名、2年3名、3年3名） [うち過年度卒業生6名]
 計； 12名

(2) 教職員

総数； 15名（教頭1名を含む）

(3) 教育課程

- ①自立活動を主とした教育課程
- ②授業時数（週単位時間）
 小・中学部；週14単位時間
 高等部；週14単位時間（食事指導のある高等部生徒は週16単位時間）

(4) 週時程表

①小・中学部

時間	月	火	水	木	金
Iの時間 9:45～10:30 (45)	朝の活動 朝の会	朝の活動 朝の会	朝の活動 朝の会	朝の活動 朝の会	朝の活動 朝の会
IIの時間 10:40～11:30 (50)	個別学習 または 小中合同学習	個別学習 または 小中合同学習	個別学習 または 小中合同学習	個別学習 または 小中合同学習	個別学習 または 小中合同学習
IIIの時間 11:40～12:25 (45)					
IVの時間 14:15～15:00 (45)		小中高縦割り学習 (体育的活動)	小中高合同学習 (音楽的活動) ※集会(月1回)	個別学習	個別学習

・朝の活動・朝の会 … 5時間
 ・個別学習又は小中合同学習 … 5時間
 ・小中高合同学習 … 1時間
 ・個別学習 … 2時間
 ・小中高縦割り学習 … 1時間
 ※分教室集会 … 1時間（月1回）

①高等部

時 間	月	火	水	木	金
I の時間 9:45～10:30 (45)	朝の活動 朝の会	朝の活動 朝の会	朝の活動 朝の会	朝の活動 朝の会	朝の活動 朝の会
II の時間 10:40～11:30 (50)	個別学習	学年別学習	個別学習	個別学習	学年別学習
III の時間 11:40～12:25 (45)		食事指導 (6名)		食事指導 (3名)	食事指導 (3名)
IV の時間 14:15～15:00 (45)		小中高縦割り学習 (体育的活動)	小中高合同学習 (音楽的活動) ※集会(月1回)	学部縦割り学習	個別学習

- ・朝の活動・朝の会 … 5時間
- ・学年別学習 … 2時間
- ・小中高縦割り学習 … 1時間
- ※分教室集会 … 1時間(月1回)
- ・個別学習(※食事指導含) … 4～6時間
- ・学部縦割り学習 … 1時間
- ・小中高合同学習 … 1時間

7 その他

(1) 沿 革

- ・平成16年度より「独立行政法人 国立病院機構 あきた病院」内に設置されている。対象児童生徒はあきた病院重症心身障害児(者)病棟に入院しており、訪問教育として実施している。
- ・平成22年度の秋田養護学校閉校に伴い、ゆり養護学校に移管され「ゆり養護学校道川分教室」となった。
- ・平成25～27年度、文部科学省委託特別支援学校機能強化モデル事業「特別支援学校ネットワーク構築事業」を推進した。
- ・平成28年度、「ゆり支援学校道川分教室」に校名を変更する。
- ・平成28～29年度、秋田県教育委員会インクルーシブ教育システム構築推進事業「病弱・肢体不自由教育支援事業」を推進している。

(2) 特 色

- ①病院内訪問教育として学習指導を行っている。
- ②重度・重複障害教育の充実を図っている。自立活動を中心とした教育課程を編成し、個に応じた指導を通して、発達の可能性を追求している。そのための教材・教具の開発やICTの活用を積極的に進め、情報発信にも努めている。
- ③東北及び全国の病弱虚弱教育研究連盟に加盟し、県内外の病弱教育のネットワーク構築に協力している。また、県内の病弱・身体虚弱特別支援学級や各特別支援学校の教育的ニーズに応じた支援を行っている。